

※一部非公開

令和4年度入学試験問題（前期日程）

小論文

国際地域創造学部 国際地域創造学科

（昼間主コース・夜間主コース）

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

以下の文章を読み，問いに答えよ。

非公開

非公開

非公開

(生田武志,『いのちへの礼儀—国家・資本・家族の変容と動物たち』,筑摩書房,2019年,167~171 ページ,本文を抜粋・一部改変)

出題者注

- 1) 狭い場所で可能な限り多くの頭数を飼育するなど集約的な方法をとる畜産の形態。コストを最小化しながら多くの収量と利益が得られる。
- 2) ワイヤーでできた狭い金網の中に鶏を入れ,それを連ねて飼育する方法。
- 3) 豚の繁殖方法の一種。母豚は種付け後,「ストール」と呼ばれる狭い檻に一頭ずつ入れられ,その中で妊娠期間を過ごす。出産後は子豚と柵で分けられる。給餌や豚の行動管理が容易となるためおこなわれる。
- 4) 牛は糞尿をする際に尻尾で払って糞尿をまき散らすことがある。飼育者は厩舎内を清潔に保つ目的から,牛の尻尾を切断することでそれを防ごうとする。

問1 畜産業において広がっている「動物の福祉」への対応が私たちの社会に与える影響について,あなた自身の考えを500字以上600字以内で述べなさい。

問2 「動物の福祉」という考え方について,あなた自身の考えを500字以上600字以内で述べなさい。

令和4年度入学試験問題（前期日程）

小論文

国際地域創造学部 国際地域創造学科

（昼間主コース・夜間主コース）

出題の意図

この小論文の出題の意図は、様々な考え方が交錯するグローバル社会で生じる課題に対して主体的に考え解決に取り組む力を備えているかを見ることにある。問1は「工業畜産」からの脱却が私たちの生活や環境に与える影響を正負両面から想像できるか、問2は「動物の福祉」の考え方は「菜食主義」や「脱動物利用主義」とは似て非なるものであることを理解した上で自分自身の主張を展開できるかがポイントとなる。この問題は、国際地域創造学部のアドミッションポリシーにある「現代の地域・国際社会をめぐる多様な課題に対して関心」「他者や異文化の持つ多様な価値観に対して柔軟な態度」「より良い課題解決のために様々な立場の人々と意見を交換しつつ実行」する力を有しているかを問うものである。